

校訓 至誠一貫 ～人間としてまごころを貫き通す子ども～

学校教育目標 郷土に誇りを持ち、共に高め合い、未来を切り拓く子どもの育成

本年度の重点目標 自分の考えを持ち、伝え合う子どもの育成

目標を共有化し、共通実践を行う組織運営

プロジェクト部会の機動化

- ・各部の取組の重点化と見える化
- ・地域、保護者との連携

協働的組織づくり

- ・コーディネータ、構成員の役割の明確化と協働の徹底
- ・配慮を要する児童への対応を図る定例的な会議の実施
- ・まごころをもってつながる職員集団

まごころ かしこい子 すすんで

自分の考えを持ち、共に学びを深める子ども

やさしい子

自分も友だちも大切にできる子ども

たくましい子

進んで運動に取り組み続ける子ども

自分の考えを持ち、伝え合う教育活動

豊かな心を育てる教育活動

- 人権感覚・人間関係を育てる活動
- ・道徳教育、学級活動の充実
- ・まごころ週間の取組
- ・フラワータイムの設定
- ・自分のよさの発表
- 規範意識を育てる活動
- ・掃除や挨拶等の更なる充実

確かな学力を育てる教育活動

- 思考力や表現力を育てる授業（更なる学び合いの充実）
- ・主体的、対話的な深い学び
- ICTの効果的な活用
- ・タブレットの有効活用
- ・プログラミング教育の充実
- 基礎・基本を習得する授業
- ・算数科において習熟度学習

健やかな体を育てる教育活動

- 進んで運動に取り組み続ける活動
- ・長縄等の継続的な取組
- ・異学年による遊びの奨励
- 安全教育の実施
- ・新型コロナウイルス感染症対策等の徹底
- ・判断を伴う避難訓練の実施
- ・安全点検と改善の徹底
- ・早寝、早起き、朝ご飯の取組

指導力・専門性を高める研修・評価

研修の充実

- ・思考力や表現力を育てる授業の創造
- ・学校の課題に関する一般研修の充実

自己評価の活用

- ・一人一人の持ち味を生かした自己評価の充実

研修会への積極的参加

- ・キャリアステージに応じた指導力の向上を図る校外研修

学校と地域が共に「まごころ」を進んで育てよう

- ・学校がめざす子どもの姿や取組の積極的な発信（学校通信・学校HPの活用）

- ・PTAとの連携（えなみ家庭教育宣言の啓発）
- ・おやじの会・家庭教育学級との連携

- ・えなみスクールネットとの連携
- ・フラワーバンクとの連携

- ・学校関係者評価委員会の円滑な推進と活用